

年 組 名前:

問1

ほくとしはくしゅうちょう かしせいぞうかいしゃ
北杜市白州町の菓子製造会社が

にらさきてん おこな
韮崎店で 行った イベント 名を

こた
教えてください。

.....

問2

このイベントを 開いた 理由を

こた
教えてください。

.....

.....

.....

.....

問3

(2024年12月2日付 山梨日日新聞 18面)

げっぺい なに つく しょくざい なに つか
月餅は、何をイメージして作り、食材には何を使っていますか。

・イメージ:

・食 材:

問4

げっぺい がつちゅうじゆん ほんばい よてい
この月餅は、12月中旬まで、どこで販売する予定ですか。

.....

縄文モチーフスイーツ販売

金精軒製菓（北杜市白州町台原、小野光一社長）は1日、韮崎市小田町小田川の金精軒韮崎店で「縄文スイーツフェスティバル」を開いた。食を通じて、関連遺跡が多い周辺地域の縄文文化の魅力を知ってもらおうと企画。縄文人が耳に付けていたとされる装飾品をモチーフにしたデザインの焼き菓子「月餅」を製作し販売。縄文文様を模したデザインの絵はがきを作るコーナーなどを設け、地元住民や観光客らでにぎわった。月餅は、北杜市内の遺跡から発掘された縄文時代の装飾品をイメージして、素材もエゴマやくるみ、ヨモギなど縄文をイメージ

金精軒が韮崎でフェス



店頭で月餅を食べる客
＝韮崎市小田町小田川

せる食材を使い3種類作った。会場には、市内外から観光客が訪れ、購入した月餅を店頭で食べる人の姿が見られた。手すき和紙に縄文文様を模したデザインを転写する



縄文人が耳に付けていたとされる装飾品をモチーフにした焼き菓子「月餅」

オリジナルの絵はがき作りも人気だった。縄文イベントは昨年にも続き開催。県埋蔵文化財センター、韮崎市民俗資料館、北杜市教委が協力し、店内に展示した縄文時代の出土品の貸し出しなどをした。同店によると、月餅は12月中旬まで韮崎店と台ヶ原本店、甲府駅店で販売することを予定している。〈藤井駿伍〉